

今後の会議の進め方について（案）

本日いただいた御意見を踏まえた上で、今後の会議については、以下のとおり進めることとしたい。

（１）会議の進め方について

○特定有害廃棄物等の輸出入等に関する技術的課題のうち、特に喫緊の対応が必要な① e-waste と②廃鉛蓄電池に係る課題について、今年度の夏までを目処に検討を行う。議題とその必要性に応じて関係行政機関及び関係業界団体から、それぞれヒアリングを行う。ヒアリングについては、先方との調整状況も踏まえ、事務局にて実施するか、検討会議の場において実施するかのいずれかとする。

○なお、廃鉛蓄電池に係る課題のうち、輸出先での処理に係る技術的検討事項については、個別企業の処理技術等についての情報が取り扱われる可能性も見込まれる。その場合、一部非公開にて会議を実施する。

①e-wasteに係る課題

- バーゼル条約の e-waste 改正の国内実施に向けた対応
- 不適正輸出の防止に関する実態とその対策について
- 国内のヤードにおける処理の実態 等

②廃鉛蓄電池に係る課題

- 不適正輸出防止に関する実態とその対策について
- 国内のヤードにおける処理の実態 等
- 廃鉛蓄電池の輸出先での処理に係る技術的検討事項について
（具体的な検討事項）
 - ・ 輸出先処理施設で実施される廃鉛蓄電池の処理
 - ・ その過程で排出される残渣物の処理、性状、管理、取扱い 等

(2) 直近のスケジュール

(※議論や調査等の進捗に応じて適宜見直す可能性あり)

4月30日 (本日)	第1回 会議	<ul style="list-style-type: none">・バーゼル条約の実施を取り巻く昨今の状況・バーゼル条約・バーゼル法等の実施における課題について・今後の進め方について
5月27日	第2回 会議	廃鉛蓄電池に係る課題についての検討 <ul style="list-style-type: none">・不適正輸出防止に関する実態とその対策について・廃鉛蓄電池の輸出先での処理に係る技術的検討事項について
6月	第3回 会議	<ul style="list-style-type: none">・廃鉛蓄電池に係る課題の対応方針について・e-wasteに係る課題についての検討
7月以降	第4回 会議以 降	<ul style="list-style-type: none">・e-wasteに係る課題とその対応方針についての検討